

4 次の文章を読んで、あとの(1)～(5)に答えなさい。(22点)

筆者が、(まがりなりに、であるが)『日本国語大辞典』全巻をよんだ、ということを知り、学生は「いやいや、辞書はよむものではないでしょ」と言う。そのとおりだ。辞書はよむものではなく、何かを調べるために使うものだ。しかし、自身が母語として言語の辞書は、そうでない言語の辞書と少し違う点もありそうだ。スペイン語を母語としていない人がスペイン語の辞書を使って何かを調べる。このような場合は、「知らないことについて調べる」という面がつよそうだ。しかし、日本語を母語としていない人が日本語についての辞書を調べる場合は、もちろんまったく知らない語についての情報を得ようとしている場合もあるだろうが、少しはわかっているけれども「確認」するということもあるだろう。それも結局は「調べる」ということであるが、多少余裕はありそうだ。せつばつまっていない。その「余裕」の気分は「実用的」ということからは少し離れていて、「よむ」という側に少しちかひように思う。

オンライン版の場合は、調べたい文字列を検索欄に入力するところから始まる。入力してエンターキーをぽんと押すと、検索結果が出て来る。そこには「余裕の気分」も何もない。オンライン版は検索機能を使って、辞書に蓄蔵されている「情報」を引き出すという面が強い。いや、「強い」どころか、そういうものだ。「よむ」という言語活動とはだいぶ異なる。「よむ」は「考える」ということとセットになっていると思う。「よみながら考える」あるいは「考えながらよむ」。それなりの時間がかかるし、時間をある程度かけないと「よむ」ことができない。「よむ」は生体反応ではないので、AといえはB、BといえはCというわけにはいかない。「ああでもないこうでもない」というプロセスをとらなう。

辞書の全体は小説のようにまとまりをもった文章ではない。しかし、「日本語のリスト」であることは間違いない。自分のもっている「日本語のリスト」を、辞書を読み、あとの(1)～(5)に答えなさい。(22点)

- (1) 同じ働きをしているものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。  
1 夏なのに涼しい。 2 風がさわやかに吹く。  
3 すでに船は出てしまった。 4 野球の試合を見に行く。

(2) 少し違う点とありますが、本文中の語句を用いて、次のようにまとめました。[ ]に入る適切な内容を、二十字以内で書きなさい。

自身が母語としていない言語の辞書を使って何かを調べる場合は、「知らないことについて調べる」という面がつよい。しかし、自身が母語としていない言語の辞書を使って何かを調べる場合は、知らない語についての情報を得ようとしている場合もあるだろうが、多少余裕がありそうで、[ ]という側にちかひ。

(3) 「よむ」という言語活動とありますが、その特徴として適切でないものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 「よむ」という言語活動は、無意識に行うため、AといえはB、BといえはCという関連性が生じる特徴がある。
- 2 「よむ」という言語活動は、ああもよめるしこうもよめるという経過をたどる特徴がある。
- 3 「よむ」という言語活動は、「よむ」と「考える」が一对の関係になつており、「考えながらよむ」特徴がある。
- 4 「よむ」という言語活動は、オンラインで検索することとは異なり、一定量の時間がかかる特徴がある。

「おお、自分のリストにはない語がずいぶんあるな」。それを調べることは楽しいと筆者は思っている。自分の言語生活で出会える日本語はたかが知れている。本をあまり読まないということになると、出会っている日本語は「現代のはなしことば」寄りになる。もちろんそれで何も不自由はない。しかしどんな言語にも「はなしことば」と「書きことば」とがある。現在使われている「書きことば」には新聞などで接している。しかし、新聞には顔をださない「書きことば」もたくさんある。過去の「書きことば」となれば、新聞にはほとんど使われない。新聞だから、それは当然のことといえよう。

母語については、母語だからみんな自信をもっている。自身の使い方と異なる使い方をみると間違っているのではないかと思う。筆者は、日本語についていろいろなことを発言している。そうした発言の中には、他者の使用の方に疑問を呈しているようなものもあるが、自身の使い方が正しいということではなく、自身の使い方と照らし合わせると、そういうことを感じるということだ。言語には「多くの人が共有している部分」と、そこまでは共有されていない「個人的に使用している部分」とがある。そういうことを具体的に知るためにも「照らし合わせ」には意義がある。「辞書をよむ」ということにも気づく。辞書をよんで「ああでもないこうでもない」と考えることも大事だし、だからこそ、それを楽しみたい。

さらに時間をかけてよみこんでいけば、新しい発見があるだろう。『広辞苑』が内包している「情報」は一人の人間がすぐに把握できるようなものではない。それだけの「情報」を、バランスをとりながら、辞書のかたちに収めた編集者のエネルギーもまた並大抵のものではないことが、じっくりとよむことによつて実感できた。その「実感」は大事にしていきたい。  
——今野真二『広辞苑』をよむ——  
(注1) まがりなり……不完全なこと。  
(注2) 広辞苑……国語辞典の一種。

(4) ある学級で、国語の時間に、それを調べることは楽しい、について話し合いました。次は、村田さんのグループで話し合っている様子です。  
A、Bに入る最も適切な語句を、Aは十一文字、Bは十五文字で、それぞれ本文中からそのまま抜き出して書きなさい。

村田 それを知るとは、どういうことかな。  
吉崎 辞書と自分のもっている「日本語のリスト」を比較すると、Aがわかると思うよ。  
山本 なぜ筆者は、それを知ることが楽しいんだろう。  
伊藤 Bは、「現代のはなしことば」や現在使われている「書きことば」に偏り、限界があるからじゃないかな。

(5) 「照らし合わせ」には意義がある、とありますが、ある生徒が、その理由を次のようにまとめました。[ ]に入る具体的な内容を、三十文字以内で書きなさい。

[ ]と感じ、言語には「多くの人が共有している部分」と、共有されていない「個人的に使用している部分」があることを知ることができるから。

5 次の文章を読んで、あとの(1)～(6)に答えなさい。(26点)

「それでは、お先に失礼します！」  
扉のところで振り返ってそう言った時、山田華は思わず目を細めた。  
校舎の西端の生徒会室には夕日が直接差し込む。目をそらすにいたつ  
もりなのに、まぶしすぎて、結局、現生徒会長の龍ヶ崎さんや、1年間  
一緒に事務局員を務めてきた緑川美桜の表情は読み取れなかった。  
「やっかい払いできて、せいせいしている、かな」と華は口の中でつぶや  
いた。

このところ、自分がかなり面倒くさいやつだったことを、華は自覚し  
ている。

ゴム底の靴をキュッキュツと鳴らして校長室の前を過ぎ、昇降口から外  
に出た。校門のところで一度だけ生徒会室を振り返って、華は駅の方へと  
足早に歩き始めた。

県立みらい西高校の生徒会は毎年5月に改選される。去年、入学早々の  
選挙で事務局員、つまりヒラの生徒会メンバーになった華は、次の選挙で  
なんらかの「役」に立候補することになっていた。できれば、美桜が会長  
で自分が副会長に思っていたのに、あてが外れた。会長には同学年の男  
子、加藤が立って、美桜は副会長を目指す。

じゃあ、自分はどうしよう。

成績優秀、容姿端麗、人望も厚い美桜が相手では分が悪すぎる。落ちる  
と分かっている選挙のために、推薦人20人の署名を集め、実現もしないよ  
うなことを公約に掲げ、形の上でだけ競う。そんなのはバカらしすぎる。

だから「選挙には出ません」と伝えた。おとなげないと言われたけれど、  
まだおとなじゃないし。

「もともと生徒会なんて向いてないよね。わたしは、リーダーの器じゃな  
い」

華は口の中でぼそっとつぶやいて、自分自身に言い聞かせた。

(2) 次のア、イの——のカタカナの部分の漢字で表したとき、その漢字  
と同じ漢字が使われている熟語を、それぞれあとの1～4の中から  
一つずつ選び、その番号を書きなさい。

- ア 月の満ちかけを観察する。
- 1 出欠      2 図書      3 懸命      4 駆使
- イ 質問ジコウを手帳にまとめる。
- 1 巧妙      2 項目      3 効果      4 郊外

3 次の文章を読んで、あとの(1)～(3)に答えなさい。(12点)

陰陽師(注1)のもととなる小童こそ、いみじう物は知れたれ。祓(注2)などしにい

たれば、祭文(注3)などよむを、人は猶(注4)こそきけ、ちうとたち走りて、「酒、水、

いかけさせよ」ともいはぬに、しありくさまの、例しり、いささか主に

物いはせぬこそ、うらやましけれ。さらんものかな使はん、とこそおほゆれ。

——『枕草子』より——

(注1) 陰陽師……暦を仕立てたり古いや土地の吉凶などをみたりする役人。  
(注2) 祓……神に祈って罪・けがれを清め、災いを除くこと。また、その行事。  
(注3) 祭文……節をつけて読んで神仏に告げる言葉。

我ながら、まったくイケてない。華という名前からして、古風すぎて華々  
しさからほど遠い。おまけにいったん疑問を持つと、みんな納得している  
ことでも混ぜ返してしまいう面倒くさい性格だ。生徒会ってなんだろうっ  
て考え始めたら、いろんなことが気になってきて、今、選挙に向かって進  
もうとしているメンバーと話が合わなくなってしまった。

本当に生徒会って——だらけだ。選んでくださった人たちの意思  
を尊重しなければならぬのに、実際は、先生の思惑と生徒の願望の間で  
板挟みになることがほとんどだし、いくらがんばっても、部活動の予算の  
ことで恨まれたり、ささいな不手際を責められたりもする。1年でやめて  
正解だ。

でも、これからは「帰宅部」になってしまいうんどうなあと考えたら、  
ちよつと泣けてきた。なんだか居場所がない感じがする。こんなに心細い  
のは、泣き虫だった小学校低学年の頃以来かもしれない。

どんよりした気分のまま歩いていると、ふいに小さい子の泣き声が聞こ  
えてきた。

記憶の中の幼い自分の泣き声？

心象風景ってやつだろうか。などと最初は思った。  
でも、どうやら違うらしい。泣き声は本物だ。

目の前には児童公園があって、ブランコのところで幼稚園か小学校1、  
2年生くらいの小さい子が泣いていた。そのまわりにはもう少し体格のい  
い歳上の子たちがいる。

華は横目で見ながらもスルーすることにした。大きな子たちが泣いてい  
る子の面倒を見ているのかもしれないし、華が出ていって口を出すような  
場面ではないだろう。そもそも、こっちは自分のことだけでも目一杯だ。

でも、正直に言うと、その子の泣き方はただならぬ様子で、歳上の子た  
ちも「まずい」とか「やばい」とか口々に言っていて、ひよっとしたらお  
となを呼んだ方がいいんじゃないだろうか、華も心のどこかで分かって  
いた。だからこそ、視線をそらして、はつきり気づかないようにした。我  
ながら卑怯だった。

(1) いはせぬ とありますが、すべてひらがなで現代かなづかいに書き改め  
なさい。

- (2) 知れたれ、よむ の主語の組み合わせとして最も適切なものを、次の  
1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。
- 1 ㊂ 陰陽師      ㊂ 小童      2 ㊂ 陰陽師      ㊂ 作者
- 3 ㊂ 小童      ㊂ 陰陽師      4 ㊂ 小童      ㊂ 作者

(3) さらんものかな使はん、とこそおほゆれ とありますが、ある生徒が、  
作者がそのように思った理由を次のようにまとめました。□□に  
入る「小童」の具体的な様子を、二十字以内で書きなさい。

作者は、「小童」が陰陽師に指示されなくても□□の様子  
を見て、自分もそのような気のきく者を使いたいと思ったから。

1 放送による検査 (16点)

【資料】

資料1

花壇に植えたい花  
についてのアンケート  
環境委員会

○花壇整備の目的  
・花を見た人に  ため。

○植えたい花はどれですか?  
下から一つ選んでマルをつけて  
ください。

( ・ ペチュニア  
・ マリーゴールド  
・ パンジー )

アンケートへのご協力  
ありがとうございました。

資料2

生活委員会  
朝の挨拶運動標語 応募用紙

年 組 名前

そのまま児童公園を通り過ぎようとした時、視界の端を影が横切った。ふわつといい匂いがして、すぐに背後から声が聞こえてきた。

「やあ、きみたち、歳上がよってたかってその子を泣かしているのなら、どんないきさつがあったとしても、それはいじめだ。今すぐやめなさい」  
女性の声だった。

低くて落ち着いていて、有無を言わさない芯の強さがあった。

「いじめじゃないです！ この子、さつきから泣いてて、どうしたらいいのかって」

少し大きな子たちのうちの一人が言った。

「じゃあ、見るだけじゃなくて、助けを呼ぼう。公園の管理事務所というのがあったはずだけど、誰か知っている人がいたら知らせてきて。それと、念のため近くの交番へも。あたしはこの子の近くにいて、少し話を聞き出してみよう」

テキパキと指示する様子は格好よかった。それに対して、自分はスルーしようとしてしまったことが、とても恥ずかしくて、華は顔がかーっと熱くなった。するとそこへ、すぐに血相を変えたお母さんが子どもを呼びながらやってきた。よかった、警察を呼ぶまでもなく、一件落着いた。

解決したのだから、さつきと帰ろうと華はそそくさと背を向けた。でも、なぜか足が動かなかった。

「それじゃ、あたしはこれで。最初に見つけてくれたきみたち、お手柄だったね。ほうっておいたら、もっと遠くに行ってしまったかもしれないからね」  
指示出しをしていた女性が、第一発見者の子たちをほめるのを聞きながら、華は胸の鼓動が激しくなった。

——川端裕人『風に乗って、跳べ 太陽ときみの声』より——

2 次の(1)、(2)に答えなさい。(14点)

(1) 次のア～オの——の漢字の読みがなを書きなさい。また、カ～コの——のカタカナの部分を書きで漢字に書き改めなさい。

- ア 丹精こめて咲かせた花。
- イ 全ての情報を網羅した資料。
- ウ 世界最古の鑄造貨幣を見る。
- エ 観光資源が街の発展を促す。
- オ 元旦には近くの神社に詣でる。
- カ ジュンジョ立って考える。
- キ 内容をカンケツにまとめる。
- ク この辺りは日本有数のコクソウ地帯だ。
- ケ 堂々とした姿で開会式にノゾむ。
- コ きつい練習にもネをあげることはない。

(1) ① 言<sup>1</sup>つ、差<sup>2</sup>し込<sup>3</sup>む、そ<sup>3</sup>ら<sup>3</sup>さ、務<sup>4</sup>め の中で、動詞の活用の種類が他と異なるものを一つ選び、その番号を書きなさい。

(2) ② 自分自身に言い聞かせた とありますが、ある生徒が「華」の気持ちについて次のようにまとめました。  に入る最も適切な語句を、本文中から八字でそのまま抜き出して書きなさい。

選挙はバカらしいし、もともと自分は生徒会に向いてなく、リーダーの器ではないと思っています。

(3)  に入る語として最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 格差      2 空想      3 矛盾      4 偽物

(4) ④ 心象風景ってやつだろうかとありますが、「華」が「心象風景」だと思つた理由を次のようにまとめました。  A には最も適切な語句を、本文中から五字でそのまま抜き出して書き、  B には適切なそのときの「華」の具体的な気持ちを、十五字以内で書きなさい。

「華」は生徒会を  A だと思ひこもうとしているが、今後  B を感じていて、その気持ちが小学校低学年の頃に感じた気持ちと同じであったから。

(5) ある生徒が、児童公園で泣いている子を見つけたあとの「華」について、次のようにまとめました。□に入る「華」の具体的な行動と様子を、三十字以内で書きなさい。

「華」は、児童公園で泣いている子どもを見つけた。すると、そこに女性が現れた。「華」は、女性が子どもを助けるためにテキパキと指示した格好よい様子と、自分が□を比べることで、恥ずかしくて、顔が熱くなった。「華」は自分も女性のようになりたいと感じるが、何もできずに胸の鼓動が激しくなった。

(6) この文章について述べたものとして最も適切なものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きなさい。

- 1 大きな身振りや手振りで話す「華」の様子を描くことで、ふだんは冷静な「華」が動揺していることを強調している。
- 2 現在の場面と回想する場面を描くことで、「華」の心情が不安定で落ち着かない状態であることを強調している。
- 3 「華」と「女性」が会話を交わす場面を多く描くことで、二人の心のつながりの深さを強調している。
- 4 「女性」が大きな子たちに最後まで厳しく質問を続ける姿を描くことで、その場の緊張感を強調している。

**6** ある中学校で、国語の時間に二つの名言を読み、「生き方」というテーマで、意見文を書くことになりました。次の【名言】と【意見の観点】を読んで、あとの(1)～(3)に従って文章を書きなさい。(10点)

【名言】

A 過去も未来も存在せず、あるのは現在という瞬間だけだ。  
トルストイ

B 過去から学び、今日のために生き、未来に対して希望をもつ。  
アインシュタイン

【意見の観点】

AとBの「生き方」の違い

- (1) 題名を書かないこと。
- (2) 二段落構成とし、それぞれの段落に次の内容を書くこと。
  - ・ 第一段落では、【意見の観点】をもとに、気づいたことを書くこと。
  - ・ 第二段落では、気づいたことをふまえて、自分の意見を書くこと。
- (3) 百五十文字以上、二百文字以内で書くこと。

令和三年度県立高等学校入学者選抜学力検査

国語

注意

- 1 問題の□は放送による検査です。問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題用紙は表紙を入れて八ページあり、これとは別に解答用紙が一枚あります。
- 3 受検番号は、検査開始後、解答用紙の決められた欄に記入しなさい。
- 4 机の上に置けるものは、受検票・鉛筆(シャープペンシルも可)・消しゴム・鉛筆削りです。
- 5 筆記用具の貸し借りはいけません。
- 6 問題を読むとき、声を出してはいけません。
- 7 印刷がはっきりしなくて読めないときや、筆記用具を落としたときなどは、だまって手をあげなさい。
- 8 「やめなさい」という合図ですぐに書くのをやめ、筆記用具を置きなさい。

答えの書き方

- 1 答えは、問題の指示に従って、すべて解答用紙に記入しなさい。
- 2 答えは、きれいに書きなさい。答えを書き直すときは、きれいに消してから書きなさい。
- 3 答えを漢字で書く場合は、楷書で書きなさい。